

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104



冬の開園は4/7まで無休
10:30~15:30 (入園は15:00迄)

ASAHIYAMA ZOO

大型ネコ類は 絶滅の危機にあります

野生個体数

アムールヒョウ
20~30頭



ユキヒョウ
6,000頭



野生のアムールトラが住んでいるのは、ロシアとアムール川流域、中国の国境付近の森です。その森では、森林の開発、違法な伐採やアムールトラの毛皮を得るための密猟が行われていて、生息数が激減し、今では約四百頭ほどと言われています。

「アムールトラ」も 絶滅危惧種!

今年の干支はトラですね。旭山動物園のトラといえば、アムールトラの「ノン」です。今年も一年、元気な姿を見せてくれることを願っています。今年もよろしくお願いたします。



アムールトラ 学名 Panthera tigris altaica
英名 Amur Tiger

おしえて! どうぶつえんのお仕事

旭山動物園には動物病院があります。ここでは3名の獣医師が活躍しています。今回は獣医師のお仕事をちょっとのぞいてみましょう!

12月14日午後からは、ニホンザル(ヒメ)の傷の処置をしました。ニホンザルの社会は優劣の順位があることで、安定した群れ生活が保たれています。ヒメは劣位の個体で、優位のサルに咬まれた傷は大きく、皮膚の縫合の処置が必要になりました。

動物園で飼育する野生動物とペットの違いとして、野生動物は人間に触られることが大きなストレスとなることあげられます。そのため、治療をなるべく行うことのないように、まずは、病気やケガを予防することを第一に、定期的な健康診断、予防接種などを実施しています。

皆さんが病気やケガをした時は、病院に行ってお医者さんに、診察と治療を受けて体を治すね。同じように動物たちが病気やケガをした時は、獣医師が診察します。



動物病院の診療車。動物の移動などに使用します。この日は、ニホンザルをさる山から病院へ運び、処置終了後、再び使用しました。



麻袋の中にはヒメ。さる山から運んできました。



手術台の上のヒメ。麻酔の効き具合を確認しています。獣医師と飼育担当者が協力して治療にあたります。



傷口を丁寧に洗浄後、縫合します。



麻酔から覚めました。もう少し意識がはっきりするまで様子を見ます。

さる山の寝室にて鎮静薬を注射して、動物病院へと移動します。麻酔ガスをかがせ安定してきたら、傷口をきれいに洗って、縫い合わせます。糸は抜糸の必要のないもの(溶けてなくなるもの)を使い、自分で抜き取らないように、表に糸が出ないように縫います。その間、常に脈はくや呼吸の状態を把握しておきます。麻酔が覚めたらさる山に送り届けて終了です。これは獣医師のお仕事のほんの一部。他にもたくさんのお仕事があります。

こたえは アミメキリン



アミメキリンは、「長い舌」で柵の上に積もった雪を食べています。よく観察してみてくださいね。



1月は絵本を読んだあと、皆さんと折り紙でゾウを折りました。今年もたくさんの方の参加をお待ちしています。

2月13日土曜日
12時15分から
どうぶつ図書館にて

2月の読み聞かせ会

ながい! だれの舌?



こたえは、左端の写真をみてね!